

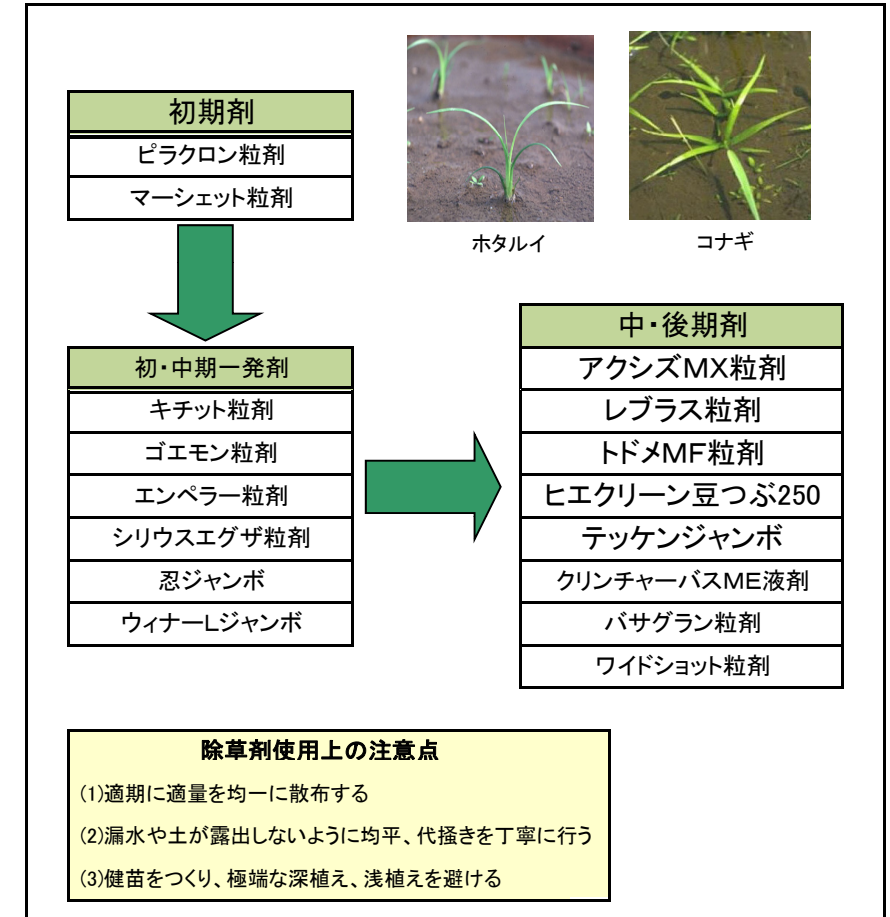
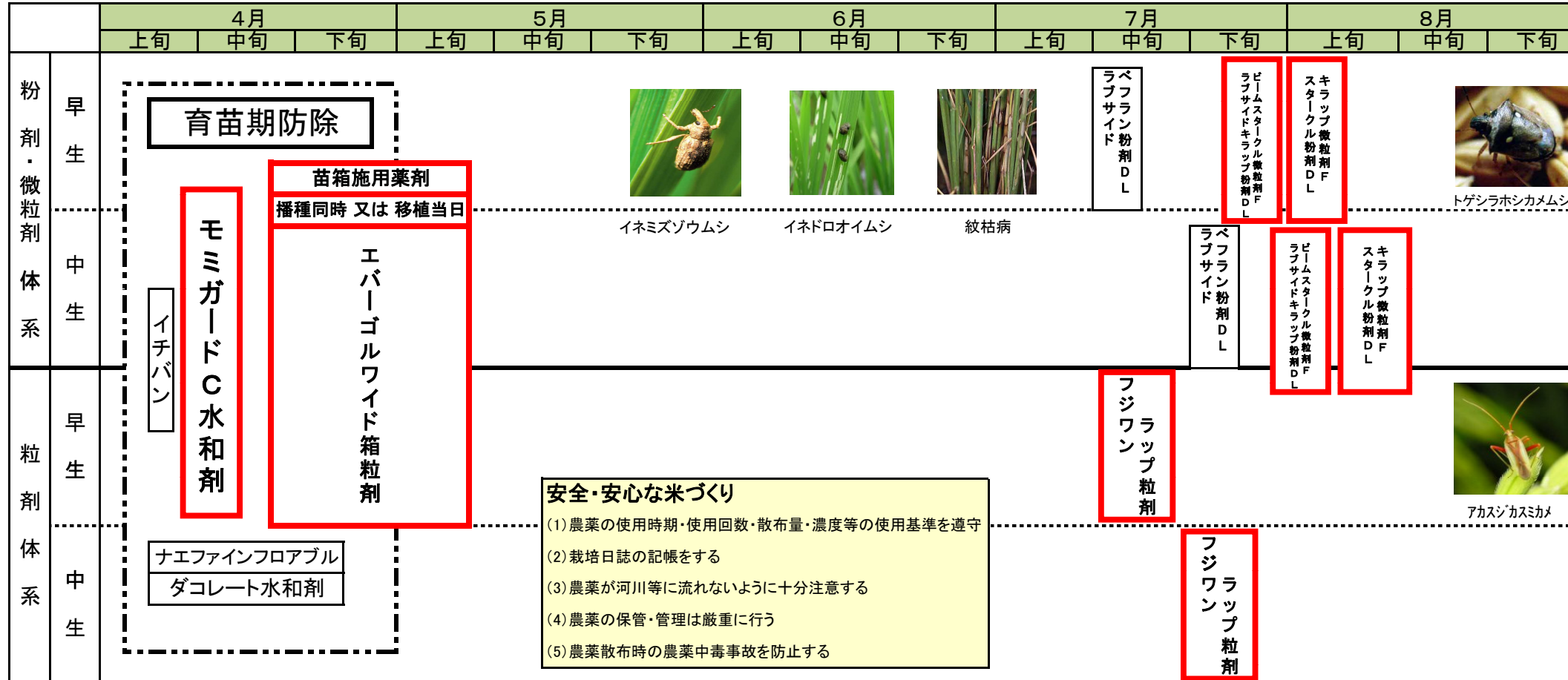
令和2年度 水稲防除こよみ

●富山市農業協同組合
●富山農林振興センター

(農薬名は農協の推奨品目です)

【水稲除草体系】(農薬の登録は令和元年12月現在です)

【本田防除体系】



育苗防除

防除時期	対象病害虫	農薬名	使用方法	施用日
育苗器材の消毒	育苗諸雑菌	イチバン	・500倍液(水250lにイチバン500mlを溶かす)に瞬間浸漬する	
種籾の消毒	もみ枯細菌病 苗立枯細菌病 褐条病 ばか苗病 いもち病	モミガードC水和剤	・種籾をモミガードC水和剤200倍液に24時間浸漬する ・種子袋に種籾は五分目程度入れる ・消毒中に2~3回薬液を攪拌する ・浸種時に最初の3日間は水交換しない	
播種時から緑化期 但し、移植15日前まで	ピンム菌 フザリウム菌 リゾープス菌 ムレ苗防止	ナエファインフロアブル	・1箱当たり1,000倍液を500ml灌注(ナエファイン1本100mlで200箱分)	
播種時から緑化期	リゾープス菌 トリコデルマ菌	ダコレート水和剤	・1000倍液を1箱あたり1l灌注 ・播種14日後まで	

水稲本田防除(粉剤・微粒剤)

防除時期	対象病害虫	農薬名	散布量(10a当り)	特徴・使い方	安全使用基準(収穫前日数)	施用日
出穂10~15日前	いもち病 稲こじ病	ラブサイドベフラン粉剤DL	4kg	・稲こじ病の随時防除 ・いもち病にも効果あり	14日	
穂揃期	いもち病 カメムシ類 ウンカ類	ラブサイドキラップ粉剤DL	4kg	・殺虫殺菌剤 ・カメムシ防除に効果大	14日	
		ビームスタークル微粒剤F	3kg	・飛散の少ない微粒剤 ・カメムシ防除に効果大	7日	
傾穂期	カメムシ類 ウンカ類	スタークル粉剤DL	3kg	・カメムシ防除剤 ・残効性が高い	7日	
		キラップ微粒剤F	3kg	・カメムシ防除剤 ・飛散の少ない微粒剤	14日	

水稲除草剤

種類	農薬名	使用方法	施用日
初期剤	ピラクロン粒剤	・田植同時散布できる初期剤	1kg/10a
	マーシェット粒剤	・田植後3~5日まで	
初・中期一発剤	キチット粒剤	・田植後5日からノビエ2.5葉まで	1kg/10a
	ゴエモン粒剤	・田植直後からノビエ2.5葉まで ・田植同時散布可能	
	エンペラー粒剤	・田植直後からノビエ3.0葉まで 但し、移植後30日まで ・田植同時散布可能	
	シリウスエグザ粒剤	・田植直後からノビエ2.5葉まで ・田植同時散布可能	
投入み剤	忍ジャンボ	・10パック(200g)/10a ・田植直後からノビエ2.5葉まで	1kg/10a
	ウィナーLジャンボ	・10パック(500g)/10a ・田植直後からノビエ2.5葉まで 水口施用可能	
中・後期剤	アクシズMX粒剤	・田植後7日からノビエ4.0葉まで ・ノビエ+多年生雑草 収穫45日前まで	1kg/10a
	レプラス粒剤	・田植後14日からノビエ4.0葉まで ・ノビエ+多年生雑草 収穫60日前まで	
	トドメMF粒剤	・ノビエ専用剤 田植後14日からノビエ5.0葉まで ・収穫50日前まで	
	ヒエクリーン豆つぶ250	・ノビエ専用剤 田植後15日からノビエ4.0葉まで ・収穫45日前まで	
	テッケンジャンボ	・田植後15日からノビエ4.0葉まで ・ノビエ+多年生雑草 収穫60日前まで	
	液剤	クリンチャーパスME液剤	
粒剤	バサグラン粒剤	・多年生雑草が対象。落水散布で3~4日間入水しない ・田植後15日から55日 収穫60日前まで	3~4kg/10a
	ワイドショット粒剤	・ノビエ+多年生雑草 田植後15日からノビエ4.0葉まで ・収穫45日前まで	

水稲苗箱防除

防除時期	対象病害虫	農薬名	散布量	特徴・使い方	安全使用基準(収穫前日数)	施用日
播種同時 又は移植当日	いもち病 紋枯病 穂枯れ(こま葉枯病) 白菜枯病 内穎褐変病 イネドロオイムシ イネミズゾウムシ ニカメイチュウ イネツトムシ ウンカ類	エバーゴルワイド 箱粒剤	50g/箱	・播種時に散布することで省力化 ・定量を均一に散布 ・紋枯病にも効果あり ・初期害虫にも効果あり	播種時覆土前 移植当日	

水稲本田防除(粒剤)

防除時期	対象病害虫	農薬名	散布量(10a当り)	特徴・使い方	安全使用基準(収穫前日数)	施用日
出穂10日前	いもち病 ニカメイチュウ ウンカ類 カメムシ類	フジワラップ粒剤	4kg	・散布時は水深3cm以上で3~4日は湛水状態	30日	